

# 勤務環境改善の取り組み

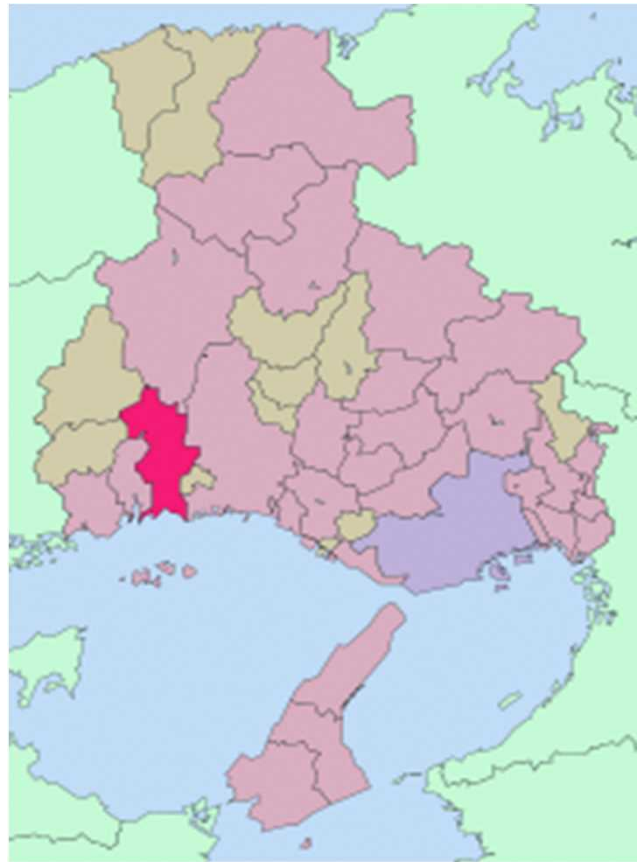
2017年10月20日

たつの市民病院  
一般病棟  
福田 富子

# 兵庫県たつの市

## たつの市民病院

兵庫県たつの市御津町



50km

- 山陽電車網干駅より、タクシー、バスで10分
- たつの市内より、コミュニティバスで10分～30分



車が便利です。  
駐車場完備



# 病院の概要

- 設置主体 たつの市
  - 所在地 兵庫県たつの市御津町中島1666番地1
  - 設立年 1952年
  - 従業員数 212名
  - 病床数 120床
    - 一般病床60床 回復期リハビリテーション病床60床
  - 診療科目
    - 内科/総合診療科/消化器内科/循環器内科
    - 呼吸器内科/糖尿病内科/外科/整形外科/脳神経
    - 外科/健診・人間ドック/在宅/歯科
    - リハビリテーション科/眼科/皮膚科
- ▶入院基本料取得区分 10対1

# 病院の理念

- ② 地域に根差した医療を提供します
- ② 患者さん中心の医療を提供します
- ② 安心・安全・信頼の医療を提供します

## • 基本方針

- ② 自治体病院として、医療連携の拠点機能を果たす病院を目指します
- ② 地域医療ニーズに、応變的対応する医療の推進に努めます
- ② 中長期的展望を兼ね備え、成長を続ける病院を目指します

# 看護部理念

- 患者さんの人間性を尊重し、愛情と誠意をもって質の高い看護を提供します
- 患者さんの立場に立ち、安全で安心できる看護を提供します
- 地域とのネットワークを密に持ち、継続した看護を提供いたします

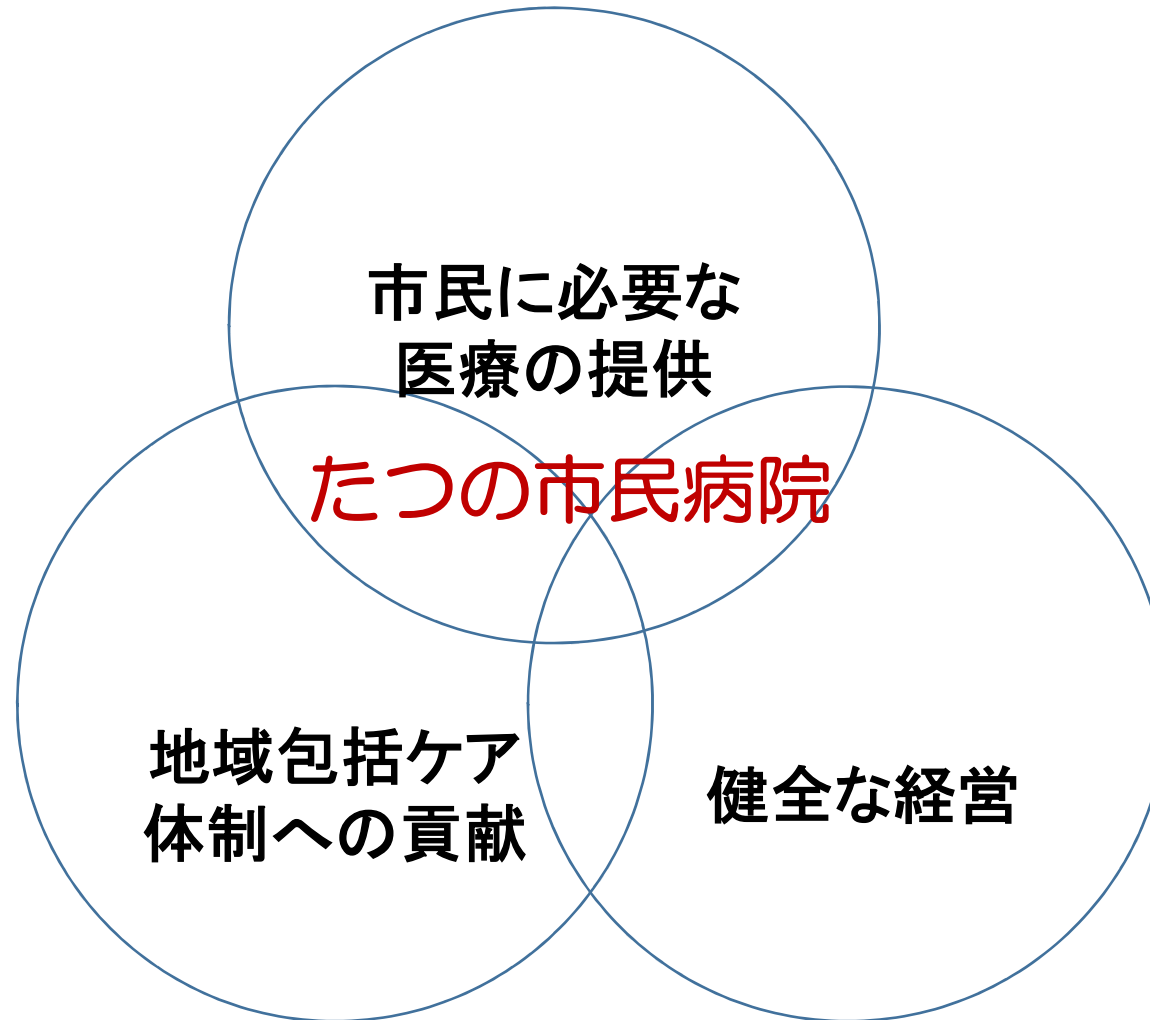
## 看護部の目標

- 看護実践能力を高める
- チーム医療を推進し、患者・家族の安全で安心できる看護を実践する
- 働きやすい職場環境をつくる

誰もがやりがいを持って、イキイキと  
働けるシーサイドホスピタル



# 市民病院の目指す姿



# 平成29年度病棟目標（一部）

- ワーク・ライフ・バランスを意識した業務遂行に取り組み、働きやすい職場環境・職場風土をつくる

- 1) 業務改善を行い、業務環境の改善を行う
- 2) アニバーサリー休暇を取得する
- 3) 前年度より有給休暇を取得する
- 4) 時間外勤務時間を平成28年度より、一人平均20%削減する



# 時間外勤務削減を目指した取り組み

1. 業務の見直し
2. 看護記録のタイミングの検討
3. 勤務時間、人員配置の検討
4. 多職種との協働を推進
  - ①薬剤課
  - ②診療部

# 1. 業務の見直し

## ①ルチーン業務の見直し

〈変更前〉

- ルチーン業務(清潔ケア等)を先に行い、イレギュラー(緊急入院受け入れ等)な事態にタイムリーに対応しようとした
- 観察(検温)が遅れ、午前中に記録ができない



〈変更後〉

- 一人ひとりの患者さんに合わせて計画し実施する
- イレギュラーな事態に対応する役割りの人を決めた

⇒チーム内で協力しやすくなった  
午前中に記録を入力できるようになった

# 1. 業務の見直し

## ②休憩時間の変更

### 〈変更前〉

- 前半11:30~12:30 後半12:30~13:30
- 患者さんの食事時間（12:00~12:30）に看護スタッフが半数で対応
- 前半休憩と後半休憩の引継ぎのため、後半休憩が予定時刻より遅れて休憩に入る



### 〈変更後〉

- 前半11:00~12:00 後半12:30~13:30

⇒患者の昼食時、全スタッフで配膳・食事介助・下膳に対応できる

⇒引き継ぎの時間が休憩時間にすれ込むことがなくなった

# 1. 業務の見直し

## ③申し送り

〈変更前〉

- 夜勤から日勤、日勤から夜勤への申し送りに30分要していた
- 申し送り内容に個人差があった



〈変更後〉

- 申し送る項目を決定し、15分厳守とした

⇒申し送り終了後、受け持ち患者の観察に

# 1. 業務の見直し

## ④緊急入院受け

〈変更前〉

- 日勤勤務者数名で入院対応



〈変更後〉

- 16時以降は日勤時差出勤者が対応

⇒引き継ぎのルールが明確になったことで、日勤勤務者も夜勤勤務者にスムーズに引き継ぐことができるようになった

## 2. 看護記録のタイミングの検討

〈変更前〉

- ルーチン業務終了時から看護記録の入力を始める
- タイムリーな記録ができていない



〈変更後〉

ラウンドをしながらベッドサイドでリアルタイムな記録を行う

### 3.勤務時間、人員配置の検討

#### <変更前>

- 患者の起床時から朝食後まで、夜勤看護師4名と看護補助者2名で対応
- ナースコール対応、排泄介助、食事介助、下膳が終了してからの記録の入力
- 夜勤帯の時間外勤務：1～2時間



#### <変更後>

- 日勤の時差出勤（A勤務7:00～15:45 B勤務7:30～16:15）を導入

⇒日勤の時差出勤者もナースコール対応、排泄介助、食事介助、下膳を担当し、通常の夜勤の残業はほとんど0に削減

# 4.多職種との協働

## ①薬剤師との協働

- 内服薬は、1患者1カセットで1日分（朝・昼・夕・寝る前）を1引き出しに1週間＝7日分セットできる配薬カートで管理





# 配薬カートへの薬剤セット

## 〈変更前〉

- 1週間分の定期薬を1週間に1度、薬剤師1名と看護師1名でセットする
- 定期薬のセットの所要時間は3～4時間
- 臨時薬のセットは看護師2名でセットする



## 〈変更後〉

- 定期薬、臨時薬ともに薬剤師1名でセットする  
⇒看護師は、3～4時間患者対応が可能になった

## 4.多職種との協働

### ②医師の指示出し時間のルール厳守

〈変更前〉

- 通常指示出しは15時までであったが、15時以降も出された指示を受けていた



〈変更後〉

- 指示出しは15時までを厳守
- 緊急指示でない指示は、翌日指示受けを行う
- 緊急指示は必要最小限のみ指示受けを行う
- 全員がルールを守る

# まとめ

- 今後も、継続して計画を実行し、定期的に進捗状況を確認する
- 定時で帰れる環境・職場風土を構築する